

✧ 海外ニュース ✧

スペイン 2017年8月31日 勸業省

■ デ・ラ・セルナ勸業大臣、A-2号線の左車線を Bus-VAO 車線とする計画を発表

De la Serna presenta el proyecto para adaptar el carril izquierdo de la A-2 como carril Bus-VAO

2018年の間に導入が開始されるこの Bus-VAO（バスなど公共用途の車両と複数人が乗車する車両専用）車線は1日約15,000人の利用を見込んでおり、これによってマドリドへのアクセスにかかる時間を平均で25%短縮、乗客全体で見ると年間50万時間が節約できることになる。CO₂排出量も年間900トン削減できる。また、サービス向上により公共交通機関の需要が10～15%増加する見通しである。

ドイツ 2017年9月1日 南ドイツ新聞オンライン版

■ 新法の施行でカーシェアリング業界に好機

Mit dem neuen Gesetz hat Carsharing endlich eine Chance

9月1日よりカーシェアリング法が施行される。ベルリン、ミュンヘンなどの大都市の繁華街では、目的地に到着時、すみやかに駐車場を探すことが難しい。シェアした車は分単位で課金されることが多いため、駐車場を3分探している間に1ユーロが追加される。今回のカーシェアリング法によって専用の駐車場が利用可能になる。この駐車場は専用に場所を確保され、利用者に費用はかからない。

アメリカ 2017年9月5日 Tallahassee Democrat

■ フロリダ州知事、州内の道路利用料課金を停止するよう指示

Gov. Rick Scott directs suspension of all tolls across Florida

9月5日、リック・スコット知事はフロリダ州運輸省に、ハリケーン・イルマの接近に備えて州内のすべての有料道路の課金を停止するよう指示した。この措置によって州民や旅行客が、嵐の潜在的影響に対する準備をしたり、ハリケーン用の補給品を入手したり、必要な場合には迅速かつ安全に避難したりするのを容易にするためのものだ。「フロリダ州運輸省は地域と常に連絡を取り合い、フロリダ幹線道路巡視隊および法執行のパートナー機関と一緒に、いつでも交通上の支援を行えるよう待機しています。引き続きハリケーン・イルマの進路を詳細に監視し、わが州の安全を保つべく積極的な措置を講じてまいります」

アメリカ 2017年9月5日 Tallahassee Democrat

■ カーナビ技術が運転行動にもたらした新たな「紆余曲折」

Car navigation tech brings new twists and turns to driving

渋滞を回避するためのデジタル地図サービスは、数百万人のドライバーにとっては時間の節約に役立っているが、混雑する幹線道路の迂回路にされた街路の近辺に住む住民にとっては頭痛の種だ。カーナビアプリ「Waze」は通勤ドライバーの運転時間の削減、ひいては大気汚染の改善に大いに貢献したと、交通コンサルタントで元ニューヨーク市交通委員のサム・シュワルツ氏は指摘している。シュワルツ氏は、新技術が引き起こした交通問題に直面している都市は、最終的には一定の時間帯にそれらの街路を通る車に課金する必要があるだろうとの意見を述べた。

フランス 2017年9月6日 Electronics360

■ 高速道路での走行を目標にした自動走行車の実験

Watch a Self-Driving Car be Tested for Highway Driving

ソフトウェア会社の Almotive とグループ PSA が連携し、高速道路上でレベル4の自動運転車を時速130 km以上で走行させるパイロット・プロジェクトに着手した。このプロジェクトでは、適応走行制御 (ACC)、完全自動式の車線変更、自律式の衝突回避のような人工知能を用いた諸機能が試験される。将来は最高時速300 kmでフランスの高速道路を走行し、機能を評価することを目標としている。「将来のレベル4 (ドライバーが注意を払う必要がない)、そしてレベル5 (ドライバーがいない) の自動運転車の人工知能のテストは、グループ PSA にとっての優先事項です」と、グループ PSA のイノベーション担当上級バイスプレジデントであるカーラ・ゴアン氏は語る。

アメリカ 2017年9月7日 Houston Chronicle

■ ハリケーン・ハービーによる深刻な打撃 有料道路の舗装が崩れる

Tollway took severe hit from Harvey, buckling pavement

サム・ヒューストン有料道路の主要区間が通行可能になるまで、早くてもあと1週間はかかる見込みだ。9月7日に当局者が述べたところによると、コンクリートが崩れ、側道沿いに大きな陥没穴が現れたこの道路の修復には、少なくとも数日かかるという。当局が、熱帯暴風雨「ハービー」が道路にもたらした影響を確認するためには、まずバッファローバイユー川から溢れた水をポンプで汲み出さなければならなかった。ハリス郡有料道路管理局のタイラー氏は「複数の車線の舗装を取り換える必要があるでしょう。下の状態を確認するために、一旦舗装をはがさなければなりません」と語った。

ドイツ (ポーランド) 2017年9月8日 Verkehrs Rundschau オンライン版

■ ポーランド：通行料の課金区間が大きく増加

Polen : Tausende Kilometer neuer Mautstrecken

今後6年で2,100 kmの区間を新たに有料化することが計画されている。ポーランドの課金システム「viaTOLL」は2011年に1,500 kmの区間で始動し、現在の対象区間は3,600 km超となっている。2018年末には料金徴収会社との契約が終了する。新たなシステムは、国内の一部の民間課金システムにも、EU統一の課金システムにも対応する必要がある。

フランス 2017年9月13日 ATMB

■ ATMB、交通状況をリアルタイムでモニタリングする新技術 (FCD) を導入

Floating Car Data (FCD) : Autoroutes et Tunnel du Mont Blanc innove avec un nouvel outil de suivi de l'état du trafic en temps réel

モンブラントンネル高速道路会社 (ATMB) は高速道路会社として初めて、フローティングカーデータ (FCD) システムを導入する。これにより交通状況測定における正確性と迅速性が、従来の道路埋設型カウンターから得られるデータに基づくものより大幅に向上する。例えばFCDシステムでは1 km単位 (以前は平均約10 km単位) で高速道路の交通状況が把握できるようになる。

当システムで使用されるのは、匿名性を保持したまま1分ごとに遠距離通信網を通じて送信される普通自動車およびトラックのGPSデータで、この生データをもとにオートルート・トラフィック社が区間ごとの走行速度や渋滞レベル、可変式情報掲示板に表示すべき所要時間などを算出する。

ドイツ 2017年9月14日 連邦交通省

■ ルクセンブルク、自動運転のテストフィールドに参加

Luxemburg beteiligt sich an Teststrecke für automatisiertes Fahren

独仏協働による自動運転車・コネクテッドカー用デジタルテストフィールドが、ルクセンブルクを含む区間に拡大する。世界初となる三国協働のデジタルテストフィールドで、自律・コネクテッド走行が、国境をまたがる実際の交通の中でテストされる。新たな区間の追加によって、テストフィールドは環状になった。

フランス 2017年9月19日 20 Minutes

■ モビリティ会議の開催に伴い、環境税（エコタックス）が議題に再浮上

Transport : Avec les Assises de la mobilité, l'écotaxe revient sur le tapis

『ジュルナル・デュ・ディマンシュ』紙は日曜日、交通分野の種々の5カ年計画に充てられる新たな財源を模索しているとのエリザベット・ボルス交通大臣の談話を紹介した。大臣は「新たな財源を検討する必要があります。例えば、整備費用を負担することなく、わが国の道路を通過しているトラックに負担を求めることが考えられます」と述べた。

ドイツ（アメリカ） 2017年9月19日 Zeit オンライン版

■ ロサンゼルス市の道路が明るい灰色に塗られた理由

Warum Los Angeles seine Straßen hellgrau streicht

ロサンゼルス市は、ヒートアイランド現象のために気温が周辺地域よりも3℃高い。この気温上昇を緩和するために、同市は、2035年までに平均気温を約2℃下げることが目標とする持続可能都市計画を策定した。その一環として、道路の一部を明るい灰色に塗装するパイロット・プロジェクトが行われている。普通のアスファルトは太陽光を80～90%吸収するので、温度の上昇を引き起こすが、この特殊な色は日光を反射する。午前中でも、特殊な色に塗装されたアスファルトの温度は通常のものに比べて7℃低かった。

イタリア 2017年9月20日 Repubblica

■ アトランティアが進めるアベルティスの公開株式買付が危機に。ACS との攻防。

Atlantia, a rischio l'Opa su Abertis. Acs in campo

ドイツの日刊紙『ベルゼン・ツァイトゥング』によれば、スペインのACSグループは、イタリアのアトランティアが進めているスペインのアベルティスの買収提案に対抗して、ドイツの子会社ホッホティーフを通す形で、別の買収提案をアベルティスに示す意向だという。買収資金の調達方法として、ホッホティーフ名義の100億ユーロ分の社債の開設と資産売却に加え、同社の大幅増資が予定されているとのこと。本日はホッホティーフの監査役会開催が予定されている。

スペイン 2017年9月20日 勸業省

■ デ・ラ・セルナ勸業大臣、道路・鉄道網を発展させるためEUでCEF基金の補助金増額を要求

De la Serna reclama en la UE aumentar la cuantía de las subvenciones de los fondos CEF para avanzar en la red de carreteras y ferrocarriles

イニゴ・デ・ラ・セルナ勸業大臣はタリン（エストニア）で開かれている非公式の運輸担当大臣会議でいわゆる「ヨーロッパ連結機構」、英語で言えばコネクティング・ヨーロッパ・ファシリティ（CEF）の補助金増額を訴えた。具体的にはEUからの新規資金調達が実現すれば、スペインは道路と鉄道を含む基本交通網整備の2030年の終了に向けてよい態勢を整えられるというのが大臣の主張である。

ドイツ 2017年9月22日 連邦交通省

■ 最新式のサービスエリア「フルホルツェン・ヴェスト」がA9号線で開業

Tank- und Rastanlage der Zukunft "Fürholzen West" auf A 9 eröffnet

A9号線に位置する「フルホルツェン・ヴェスト」は、アウトバーンにおける新たなサービスエリア構想のプロトタイプだ。「アウトバーンのデジタルテストフィールドでは、最新で未来志向のシステムと技術をテストしています。その際、車に乗って移動する人々への供給も重要なポイントになる。フルホルツェン・ヴェストは、従来型燃料から代替燃料まで各種の補給・充電スタンドを備え、駐車誘導システムといった革新的なデジタルサービスを有する。この施設をもって、アウトバーンにおける新しいサービス基準を作り上げます」とドブリント連邦交通相は語った。